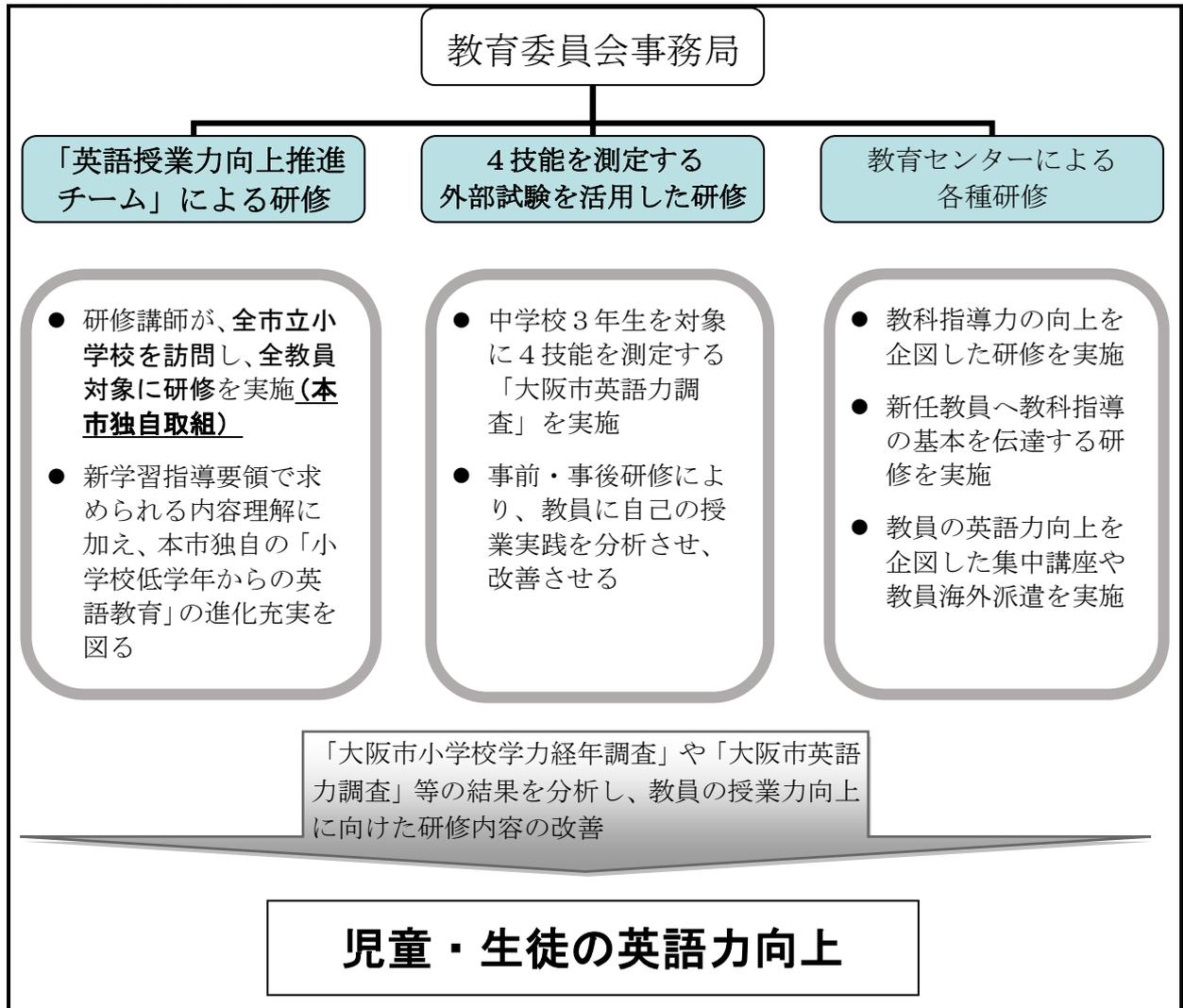


(案)

大阪市英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

<p>● 求められる英語力を有する生徒の割合</p> <p>【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り</p> <p>【元年度 現状】中学校 54.0% 高等学校 32.1%</p> <p>【方 策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4技能を測定する外部試験を活用した研修を通し、受講者一人ひとりが自己の授業内容を分析し、授業改善を図る。 ・ 中学校卒業段階で求められる英語力を育成するため、バックワードデザインでの義務教育9か年を通じた学習目標を設定する。 ・ 小中学校英語科主任合同研修会を実施し、9か年を見通した英語教育のあり方を共有する。 ・ 各校種で授業研究会を実施し、他校種にも広くオープンにすることで、互いに授業改善の視点について学び合う。
<p>● 学習到達目標の整備状況</p> <p>【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り</p> <p>【元年度 現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中 学 校（設定:100%、公表:10.8%、達成状況の把握:21.5%） ・ 高 等 学 校（設定:45.2%、公表:19.4%、達成状況の把握:19.4%）

【方 策】

- ・小中学校英語科主任合同研修会を実施し、「大阪市版『CAN-DO リスト』」の形での学年別到達目標（大綱）」について周知し、各校の学習到達目標を活かした授業改善及び達成状況を把握する評価の充実、改善を促す。
- ・高等学校については、設置科に応じた「CAN-DO リスト」の形での学年別到達目標の設定・公表・達成状況の把握を指導する。

● 生徒の授業における英語による言語活動時間の割合

【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り

【元年度 現状】中学校 56.3% 高等学校 43.5%

【方 策】

- ・4技能を測定する外部試験を活用した研修や、各校種での授業研究会を通し、授業を実際のコミュニケーションの場面とするための工夫について、授業改善の具体的な事例を示して周知を図る。

● パフォーマンステストの実施状況

【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り

【元年度 現状】中学校 スピーキングテスト：10.3回

ライティングテスト：7.6回

高等学校 スピーキングテスト コミュニケーション英語Ⅰ：0.6回

コミュニケーション英語Ⅱ：1.4回

コミュニケーション英語Ⅲ：0.2回

英語表現Ⅰ：0.6回

英語表現Ⅱ：0.3回

ライティングテスト コミュニケーション英語Ⅰ：0.5回

コミュニケーション英語Ⅱ：0.6回

コミュニケーション英語Ⅲ：0.3回

英語表現Ⅰ：0.4回

英語表現Ⅱ：1.0回

【方 策】

- ・4技能を測定する外部試験を活用した研修を通し、学習到達目標の到達状況を図るパフォーマンステストの適切な作成方法や実施方法について、具体的な事例を示して周知を図る。

● 英語担当教員の授業における英語使用状況

【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り

【元年度 現状】中学校 46.0% 高等学校 44.0%

【方 策】

- ・4技能を測定する外部試験を活用した研修を通し、授業を英語で行い、授業を実際のコミュニケーションの場とする指導を通して、生徒の英語力向上を図る手法について指導する。

● 小学校教員及び英語担当教員に対する研修実施回数

【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り

【元年度 現状】小学校 326回 中学校 32回 高等学校 17回

【方 策】

- ・小学校教員に対しては、「英語授業力向上推進チーム」による学校訪問指導を通して、小学校児童に適した英語指導の基礎・基本を指導する。
- ・中学校英語教員に対しては、4技能を測定する外部試験を活用した研修を通し、4技能を統合した指導のあり方について指導する。
- ・高等学校英語教員に対しては、中学校での、実際のコミュニケーションの場とする指導を通

して、生徒の英語力向上を図る取組について紹介し、改善に向けた指導を行う。

● **小学校教諭新規採用者に占める一定の英語力を有する者の割合**

【目標及び数値指標】別紙 目標管理書の通り

【元年度 現状】教員採用選考テストにおいて、小学校教諭受験者で CEFR B2 以上の資格等を有する受験者を対象とした加点制度を実施。

【方 策】春及び秋に実施する大学訪問等 PR 活動において、英語の資格等に関する加点制度を周知することによって、制度を利用する受験者を増やし、採用者の増加をめざす。

(3) 研修の体系と内容の具体

1 研修の体系と内容の具体

(1) 教員の指導力向上

① 「英語授業力向上推進チーム」による研修

全小学校教員を対象に、全小学校を、本市が設置した「英語授業力向上推進チーム」が講師として訪問し、新学習指導要領で求められる小学校での英語指導のあり方の基礎・基本について、研修する。研修講師が直接全小学校を訪問することで、全ての小学校教員の指導力向上を図る。

② 4 技能を測定する外部試験を活用した研修

生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の改善・工夫に役立てることを目的に、中学校3年生を対象とした「大阪市英語力調査」を実施する。この外部試験を活用した「大阪市英語力調査」で得られる結果を活用し、4 技能を統合した指導のあり方について指導し、中学校英語教員の指導力向上を図る。

(2) 教員の英語力向上

外部機関や大学等と連携した研修を実施し、教員に求められる英語力の向上を図るとともに、授業を英語で行い、授業を実際のコミュニケーションの場とする指導を通して、生徒の英語力向上を図ることのできる指導力向上を図る。

2 令和2年度研修計画

研修名	受講対象	目的	研修回数	受講予定者数
小学校・中学校外国語科主任研修	小中学校英語主任	小・中学校の接続を重視し、英語教育の学びの連続性を意識した指導を行うための方法を習得する。	1	418
小学校外国語活動・外国語科新任教員研修	新規採用小学校教員	小学校外国語指導の基本的な事項について講義とデモンストレーションを通して理解し、外国語活動・外国語科における指導方法を習得する。	6	409
小学校外国語科研修 【高学年：光村】	小学校教員	学習指導要領の理念、及び Let's Try! と Here We Go! を活用した 45 分授業の実践的な指導について理解し、教員の指導力と英語力の向上を図る。	4	209
小学校外国語科研修 【高学年：東書】	小学校教員	学習指導要領の理念、及び Let's Try! と New Horizon Elementary! を活用した 45 分授業の実践的な指導について理解し、教員の指導力と英語力の向上を図る。	2	79
小学校英語短時間学習の進め方研修	小学校教員	本市独自の短時間学習を活用した「小学校低学年からの英語教育」において、効果的な音文字指導について理解し、クラスルームイングリッシュを活用した指導力と英語力の向上を図る。	6	90

「英語授業力向上推進チーム」による巡回訪問研修	小学校教員	ALT との効果的なティーム・ティーチングのあり方等について、本市独自の特設チームである「英語授業力向上推進チーム」のメンバーが研修講師として各小学校を訪問して研修し、全小学校全教員の英語指導力向上を図る。	288以上	6,165
中学校英語科新任教員研修	新規採用中学校英語教員	講義・先輩教員の授業参観・新任教員の授業参観等を通して、外国語（英語）科に関する基本的な指導法・実践的な指導法を習得する。	3	66
学校力 UP ベース事業 中学校習熟度別少人数授業の進め方研修	中学校英語教員	個に応じた授業体制づくりに生かし、習熟度別少人数授業を推進するために、効果的な校内研修のあり方や、企画・運営・実施の方法を習得する。	1	42
英語科教員指導力向上研修	中学校英語教員	新学習指導要領を見据え、「書く」こと「話す」ことを中心に 4 技能をより効果的に指導するための方法を習得する。	11	130 以上
小学校・中学校・高等学校英語科教員の英語力向上研修	小学校教員 中学校・高等学校英語教員	本市が独自に任用している ALT を研修講師として、英語を集中的に使う講座を通して英語力の向上を図る。	10	200
英語夏期集中講座	小学校教員 中学校・高等学校英語教員	レベル別の 2 クラス展開で英検準 1 級以上、または TOEIC730 点以上の取得をめざす。	4	80
大阪市教員英語教育指導法海外研修 A	中学校・高等学校英語教員	英語を母国語とする国において、英語教育に関する指導方法等についての実践的・専門的な講義、演習及び実生活を通じて研鑽を深める。	3	5
大阪市教員英語教育指導法海外研修 B	小学校教員	英語を母国語とする国において、英語教育に関する指導方法等についての実践的・専門的な講義、演習及び実生活を通じて研鑽を深める。	3	4
高等学校英語科教員研修	高等学校英語教員	新学習指導要領の理念、及び大学入試改革について理解し、教員の指導力と英語力の向上を図る。	1	20
英語教育改革に向けた教員研修（実践編）	高等学校英語教員	平成 29～31 年度英語教育改革に向けた教員研修内容の実践を通じて研鑽を深める。	1	40

